ようこそ河内へ

河内との出会い、地域での活動、これからの夢



河内自治区会会長・河内地区社会福祉協議会会長
河内貯水池完成１００周年実行委員会会長
キャリア教育研究会会長
一般社団法人　河内水と未来の森代表
木原　大助

自己紹介

木原 大助　　56歳

4人の子どもと、まぁまぁ仲の良い元嫁と母

ダメ男

８回の転職、母からは励まされていた

アクサ生命保険株式会社勤務　２５年

なぜか、河内で元旅館を買って暮らすことに

私のもう一つの顔「夢授業」

「将来何になりたい？」
「何があるか知らんもん？」

仕事や人生の話を届ける。

「市民が街をつくる」私の原点。



私のもう一つの顔「夢授業」

R7年185校　延べ6万人の子どもへ

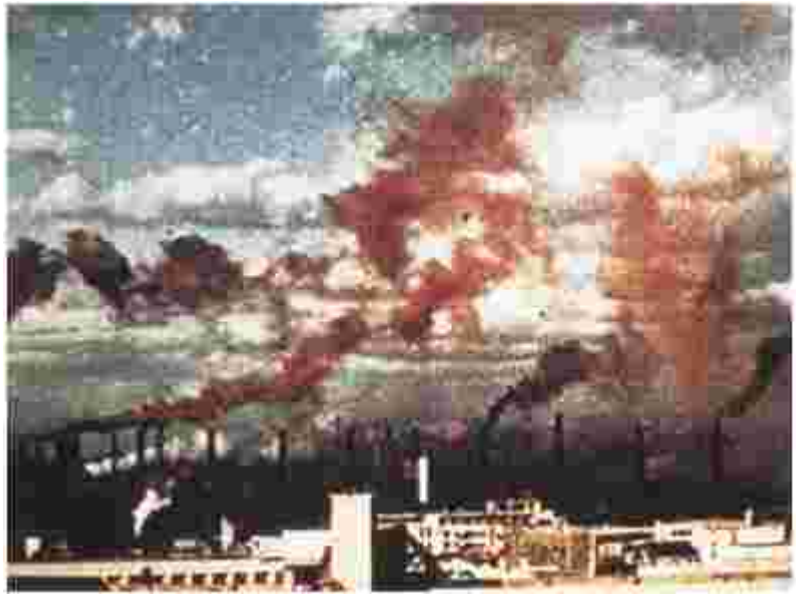
参加職業人　1万人　事務局106人

北九州から県内外14地域へ

予算ゼロでもできる活動



なぜ夢授業がうまくいっているか





この人たち凄い　この町のエネルギーだからこそ

何故続くのか

「ハチドリのひとしずく」

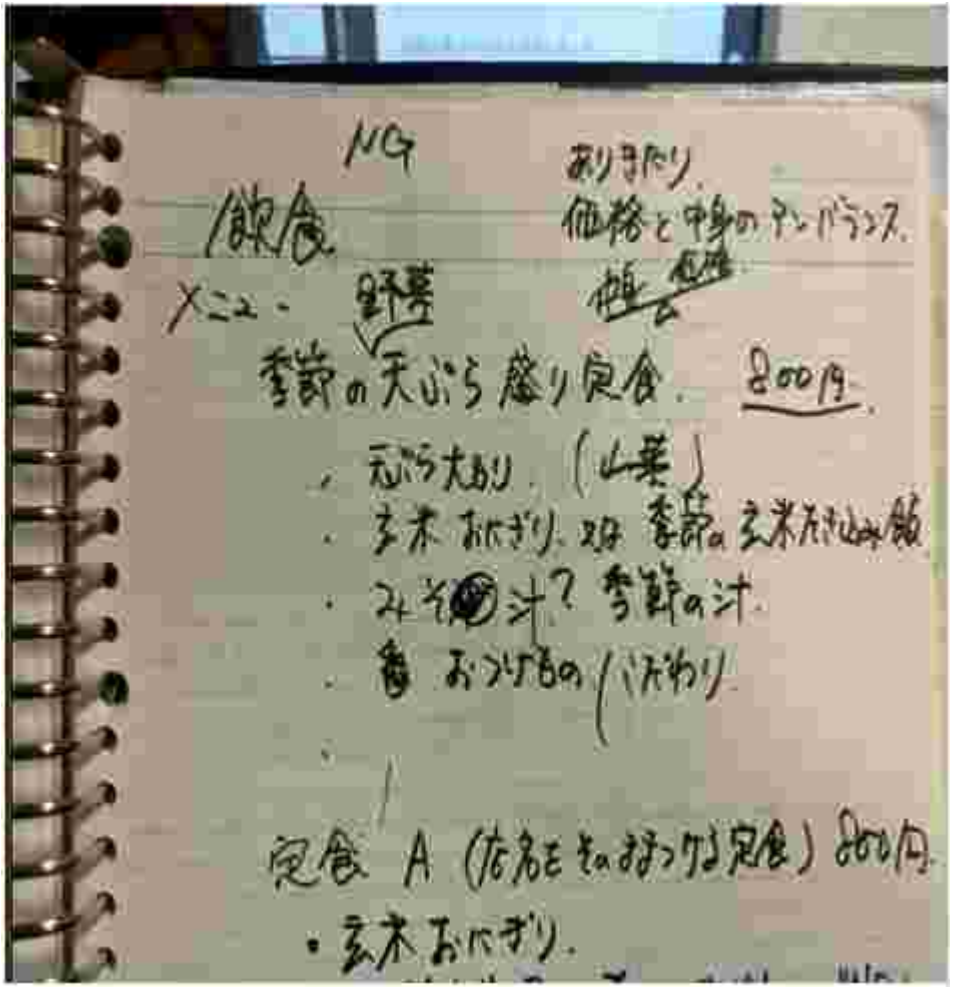


私にできることをただやり続ける

河内との最初の出会い

2010年　仲間に語った夢

「河内で野菜を育て玄米
おにぎりと季節の
天ぷらのお店を開く」



当時のノート

二度目の出会いは不思議なご縁

中央町の事務所立ち退き

売主との出会いと信頼

憧れの河内で元旅館を購入。

奇跡は起こす．．．。



購入エピソード

既に3人の希望者

価格は480万円

100万でも200万でも
あなたに買ってもらいたい。



契約1週間前　　800万出せます！

憧れの河内はレース場だった

娘の言葉に、ショック！

「静かなところかと思ってた」

静けさを乱す週末の暴走車両

40秒台で走るタイムトライアルのレース場

みなさんならどうしますか？

町内会長や自治会長に相談する

役所に生活相談をする

警察に電話をする

自分でやる　諦めない

みんなも困っているから



アサデス　82.6万再生

1,048件のコメント

誰かを責めるより、自分に何ができるか

走っている車両に手を上げて、何度も声をかける

警察に相談する

諦めずに行動を続けた

スーパー警察官登場

地域の静けさを取り戻しました。

河内がもっと好きになった

いろんな地域のお困りごとを引き受けるように
清掃や草刈り、ごみ捨ての手伝い

地域の人が、声をかけてくれる

交流が広がり、河内への思いが深まる

沼田尚徳という人を知って

沼田 尚徳

河内貯水池の建設に携わった人



人生や歴史を知ると、
いつもの風景が違って見えました。

河内貯水池堰堤



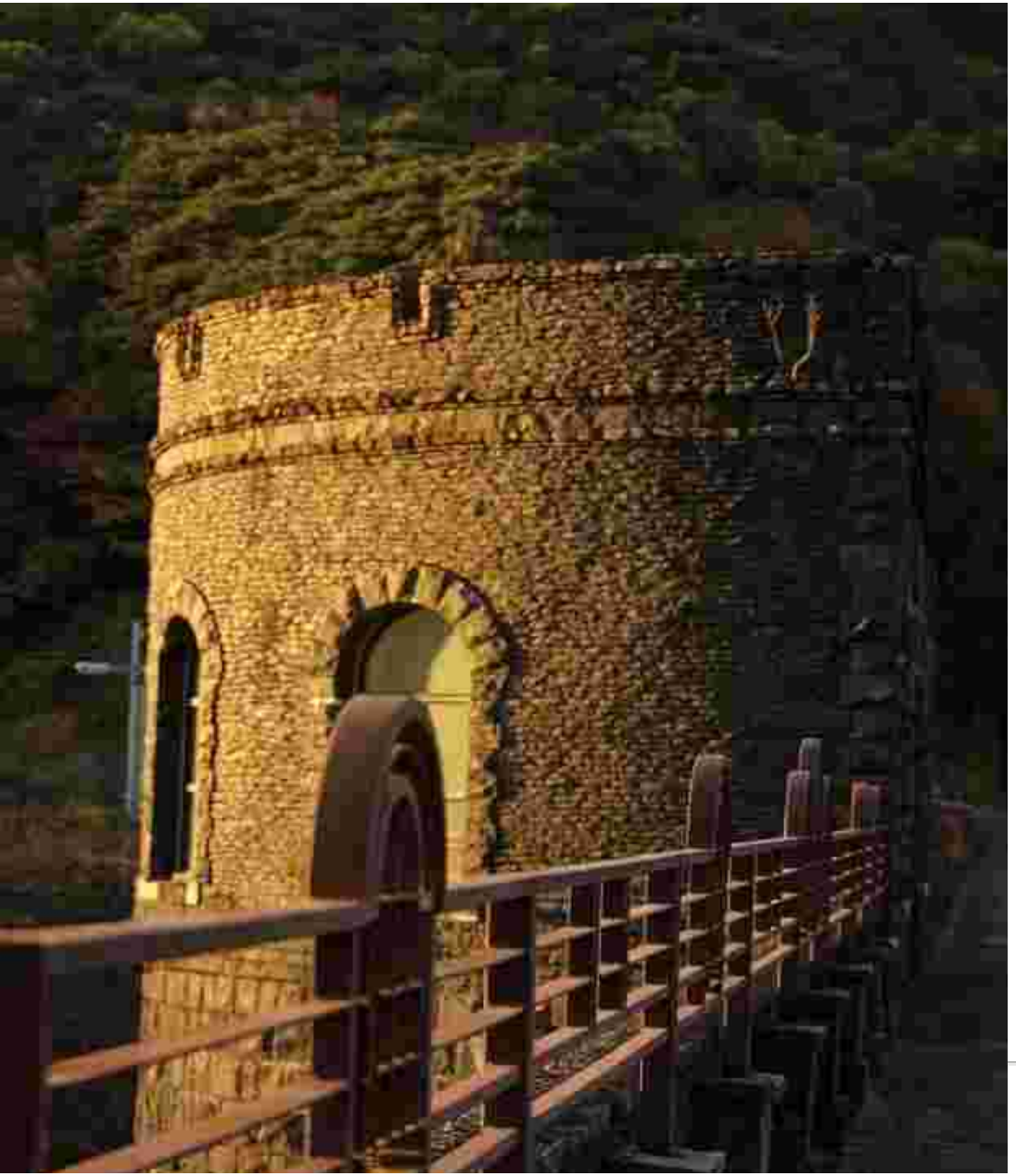
西洋の古城を模して造られた美しい堰堤

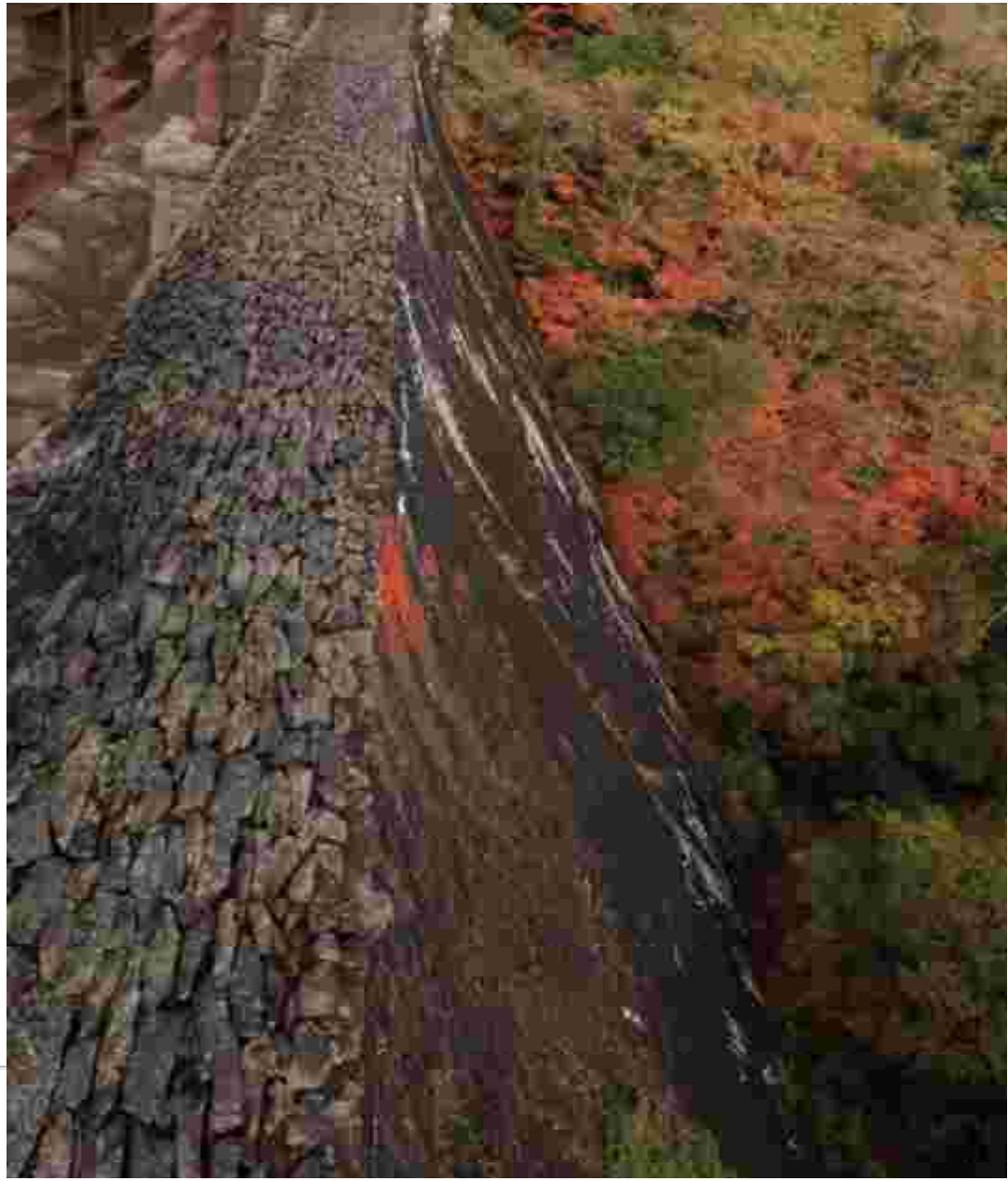
河内貯水池堰堤



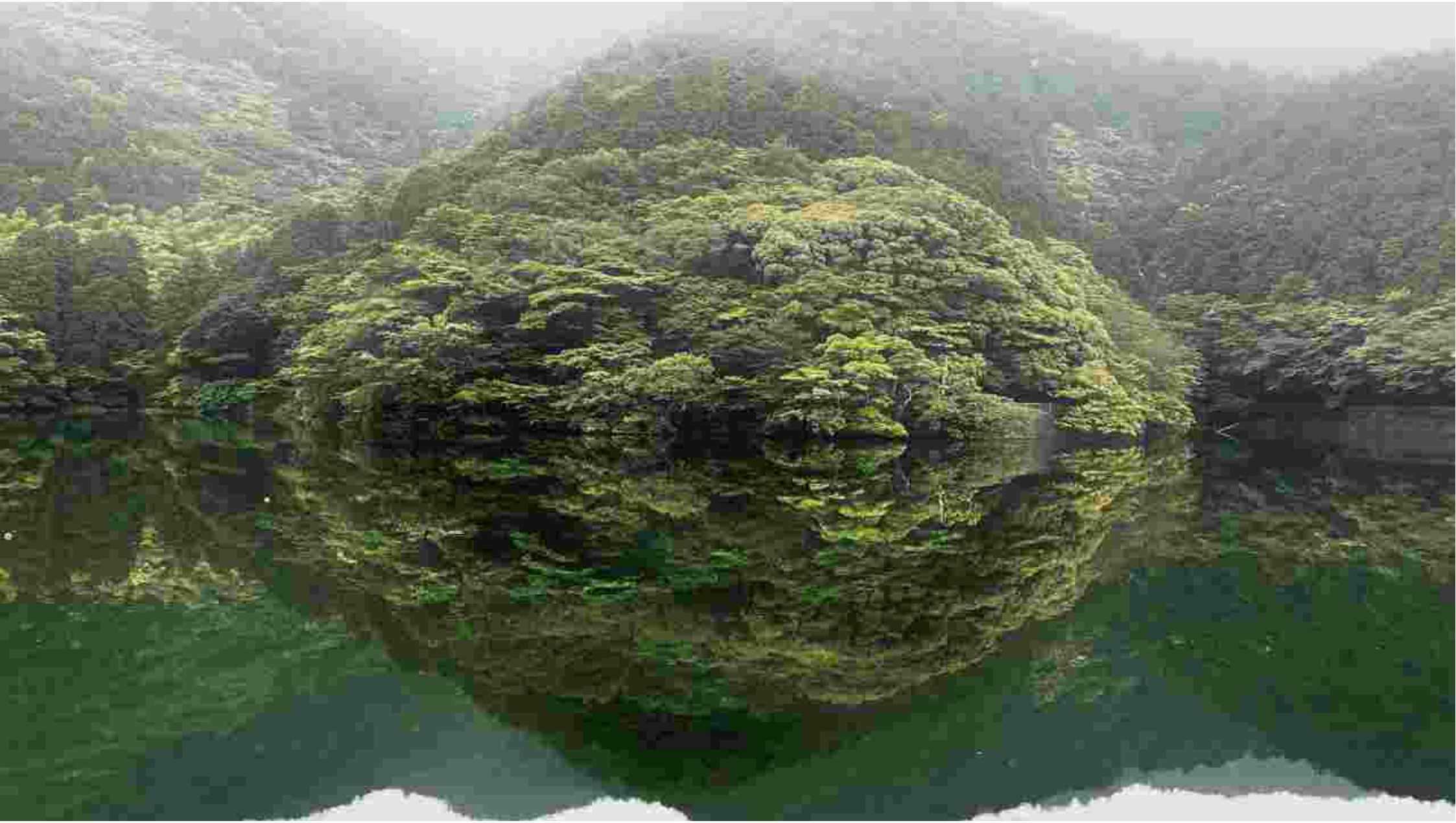
建設当時東洋一の規模

2027年に完成100年を迎える











なぜこんなに美しいものを残したのか

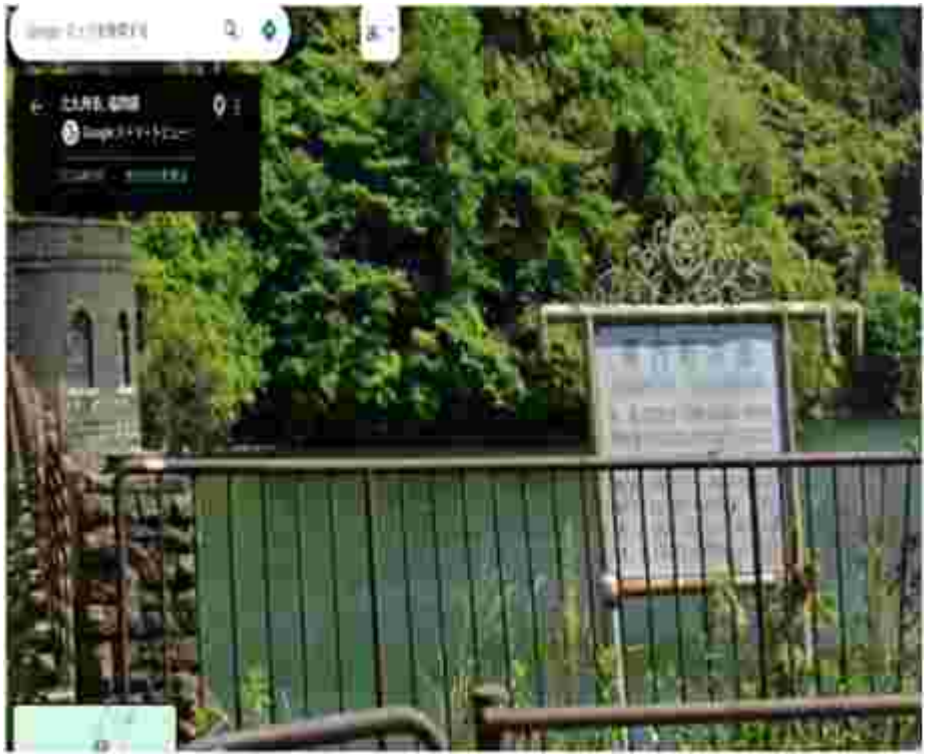


「未来の人々を思う」

私は、この言葉を
そう受け止めました。

先人の思いを、次世代へつなぎたい。

100周年実行委員会



完成　１９２７年の文字

2年後に完成の記念式典？

実行委員会を立ち上げ

小さな記念式典と

小さなイベントなら！

自治区会にも声掛け

高齢化で動けない

今こなしている

地域行事で．．



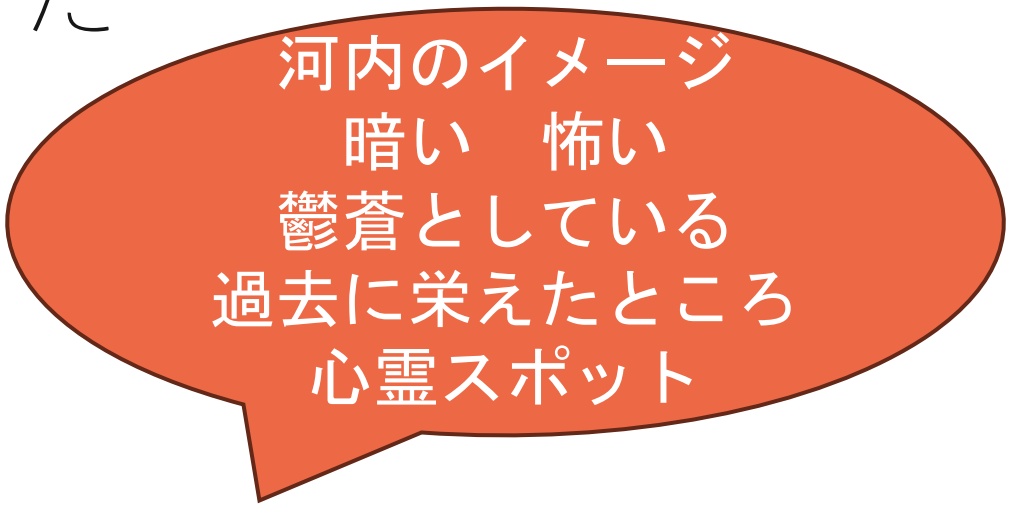
どうぞされてください

地域の人を巻き込むために動いていたら
いろんなことが見えてきた

高齢化　　公共交通

空き家　　防犯

耕作放棄地　　資源があるのに観光未開発



美しい河内の、暮らしを守るために。

ある日突然、

「自治会長になってくれんか？」

なぜ自治区会長になったのか

みんなやりたくない．．．。

地域のこれからを自分のこととして考えた。

地域の未来を考え、仕組みを変えたい。

その為に人のつながりを取り戻したい。

母親の教え

「人がやりたくない仕事は、
進んでやりなさい。」

課題解決

「私が中心になってやっていいんですね。」

やりやすくなった

私が持てるものすべて「ご縁」を使って

キッカケパスポートプロジェクト

地域の課題を、子どもたちの学びに変える

児童養護施設の
子どもたち

×

農業や、ものづくりを通じ
未来のきっかけをつくる。

働く・暮らす・つながる・学ぶ
こどもたちの未来の
キッカケに！

キッカケパスポートプロジェクト

北九州市八幡東区
（河内エリア）

目指す未来

- ☆ 自分らしく働き、暮らせる力を育む
- ☆ 人とのつながりの中で成長する
- ☆ 地域に必要とされる存在になる
- ☆ 誰かの支えになれる人になる



農業

自然とともに育つ
いのちの恵みを学ぶ

- お米
- 大豆
- たけのこ
- 果物



加工・保存

つくる楽しさを学ぶ

- 味噌づくり
- 梅の保存（梅干しなど）
- たけのこの加工（たけのこご飯・水煮など）

建築・改修

手を動かしてつくる
まちを元気に！

空き家を
リノベーション
→
レトロカフェに！

接客・サービス

人と関わる力を育てる
笑顔をつなぐ仕事

- サイクリングセンター
- カフェ

観光・広報

地域の魅力をつくり、伝える

- トゥクトゥク
- 観光ガイド
- ビジターセンター

造園・ガーデニング♪

いやしの森を作ろう





暮らす・つながる

安心できる居場所で
人とつながり、支え合う

一緒に暮らす
一緒にごはん
一緒に話す
一緒に笑う



安心できる
居場所があるから
チャレンジできる！

スポーツ・文化

身体を動かし、心を育てる

- 体験・観戦
- 鑑賞
- 運営サポート

学ぶ・専門家と学ぶ

プロから学ぶ、未来につながるスキル

- お金
- 健康
- 料理
- 家事
- 法律





iPadで外国人に説明
しているよ！

ここが、みんなの「キッカケ」になる場所！
～ 自分の未来を、自分の手でつくろう ～

地域の思いを、市政につないでくれた

市長に思いを伝える機会が実現

部署を越えた連携と、将来ビジョンづくり。

どこまでも自分たちでやる気持ち × 行政

このまちの未来を、一緒につくりませんか

地域だからこそ
できること

行政だからこそ
できること

住む人も訪れる人も、
幸せになれるまちへ。

河内、次の100年へ。

河内貯水池完成100周年を契機とした課題解決型未来づくり

目指す姿 自然・歴史・人がつながり、住む人も訪れる人も河内の未来をつくる

自然に癒される　歴史に触れる　既存建物の再生　農と食を楽しむ　体験でつながる　思いがつながる

大規模な開発ではなく、すでにある資源を活かして持続可能な形で次の世代へつなぐ

1. 支え合い活力を生み出す地域コミュニティ形成

- 災害時の連絡体制づくりや防災訓練を通じて助け合える地域のつながりを醸成
- 環境美化・花壇整備等の景観をつくる活動による日ごろからの交流
- 空き家を活用した移住・定住促進




2. 自然・食・人との交流を活かした体験型・滞在型観光の推進

- 地域の暮らしに触れる時間を提供する体験型の民泊
- サイクリングセンターを来訪者がまず立ち寄る案内・交流拠点へ
- あじさいの湯を温浴・休憩だけでなく体験・交流・交通をつなぐ施設へ再生

3. 河内の自然と人情による子どもの学びとつながり支援

FIFA | GLOBAL CITIZEN EDUCATION FUND

- 社会的養護下の子どもたちが地域の大人と出会い、仕事や生き方を考える機会の創出
- 農業、建物リノベ、カフェでのサービス提供等を通じて多様な経験を積み、高校卒業後も続く関係づくり

4. 河内貯水池完成100周年を契機とした歴史の掘り起こしと魅力の発信

- 河内貯水池の歴史や価値の整理と地域内外への発信
- 記念行事だけで終わらない、継続的な地域学習やまち歩き、企業連携の実施

2027年 河内貯水池完成100周年

住民・行政・企業・学校など多様な主体が連携

各取組の進捗状況

取組の柱	着手済	2027年着手予定	将来的に取り組む
支え合い活力を生み出す地域コミュニティ形成	● 河内小を避難拠点とした防災訓練や連絡体制づくり ● 環境美化・花壇整備などの地域活動を推進	● 空き家を把握し、活用モデルの検討を進める ● 移住・定住促進に向けた情報発信を強化	● 空き家の活用拠点整備（交流・シェアスペース等） ● 地域扶助の仕組みづくりと持続的な支援体制の構築
自然・食・人との交流を活かした体験型・滞在型観光の推進	● 田植えや収穫体験などの自然体験イベント	● 観光農園の整備や体験プログラム作成 ● 民泊の受け入れ態勢の整備	● サイクリングセンターを来訪者の拠点として運用 ● 体験型コンテンツの拡充・磨き上げと滞在プランの多様化
河内の自然と人情による子どもの学びとつながり支援	● FIFAグローバルシチズン教育基金を活用し、子どもたちの学びの場となる受け入れ先を確保	● 子どもたちを受け入れ、不耕作地での農業や建物リノベ、カフェ運営等を実施	● 子どもたちが在学中から高校卒業後まで継続して地域と関わる仕組みづくり
河内貯水池完成100周年を契機とした歴史の掘り起こしと魅力の発信	● 100周年プレ事業として記念講演会や勉強会の開催	● 記念式典や記念マラソンなどのイベントを開催 ● 歴史ガイドの育成とまち歩きコースの造成	● 地域資源を整理したマップづくりや地域内外への情報発信 ● 沼田尚徳氏の朝ドラ誘致

今進めていること

喫茶店づくり

RVパーク

森のサウナ

体験型民泊



河内の水辺に、新しい可能性を
行政と一緒に今すぐ取り掛かりたいこと

現在の水辺

不法投棄

放置されたコンロ

藪になった水辺

目指す水辺

自然を守りながら、

市民も地域住民も

心地よく過ごせる場所へ

。

立ち上がったコミュニティ等

河内野草探検隊

河内写真部

河内野鳥部

河内星空倶楽部

河内さくら公園愛護会

道路サポーター

公園愛護会

河内サイクリングセンター

一社　河内水と未来の森

まだまだありますが．．．

続きを皆さんとご一緒に

歩んでいけたらと思います。